

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和6年4月9日(2024.4.9)

【公開番号】特開2023-165965(P2023-165965A)

【公開日】令和5年11月17日(2023.11.17)

【年通号数】公開公報(特許)2023-217

【出願番号】特願2023-168975(P2023-168975)

【国際特許分類】

A 63 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 7/02 326Z

【手続補正書】

【提出日】令和6年4月1日(2024.4.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技領域を流下する遊技球が入球可能な契機入球手段と、

当該契機入球手段に遊技球が入球したことに基づいて契機情報を取得する情報取得手段と、

前記契機情報が取得されたことを少なくとも一の条件として遊技者に所定利益を付与する所定利益付与手段と、

前記契機情報が取得されたことに基づいて所定期間の計測を行う計測手段と、

前記所定期間が計測されている状況において特定利益が遊技者に付与され得るようにする

又は前記所定期間が計測されている状況において前記所定期間が計測されていない状況

よりも特定利益が遊技者に付与され易くする特定利益付与手段と、

を備え、

当該特定利益付与手段は、前記特定利益の付与として、所定入球手段への遊技球の入球が可能となる状況を生じさせるものであり、

本遊技機は、

前記所定期間が計測されている状況であるか否かが遊技球の入球頻度に影響を与えないように設けられた特定入球手段と、

前記所定期間が計測されている状況において特定利益が遊技者に付与され得るようにする又は前記所定期間が計測されている状況において前記所定期間が計測されていない状況よりも特定利益が遊技者に付与され易くする特定利益付与手段と、

前記所定期間が計測されている状況において前記所定期間が計測されていない状況よりも特定利益が遊技者に付与され易くする特定利益付与手段と、

を備え、

前記計測手段は、前記特定利益付与手段と、前記所定期間が計測されている状況において前記所定期間が計測されていない状況よりも特定利益が遊技者に付与され易くする特定利益付与手段と、

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

40

50

上記課題を解決すべく請求項1記載の発明は、遊技領域を流下する遊技球が入球可能な契機入球手段と、

当該契機入球手段に遊技球が入球したことを基づいて契機情報を取得する情報取得手段と、

前記契機情報が取得されたことを少なくとも一の条件として遊技者に所定利益を付与する所定利益付与手段と、

前記契機情報が取得されたことを基づいて所定期間の計測を行う計測手段と、

前記所定期間が計測されている状況において特定利益が遊技者に付与され得るようにする、又は前記所定期間が計測されている状況において前記所定期間が計測されていない状況

よりも特定利益が遊技者に付与され易くする特定利益付与手段と、

を備え、

当該特定利益付与手段は、前記特定利益の付与として、所定入球手段への遊技球の入球が可能となる状況を生じさせるものであり、

本遊技機は、

前記所定期間が計測されている状況であるか否かが遊技球の入球頻度に影響を与えないよう設けられた特定入球手段と、

前記所定入球手段に遊技球が入球したことに基づいて別利益を付与し、前記特定入球手段に遊技球が入球したことに基づいて前記別利益を付与する手段と、

前記所定入球手段に遊技球が入球したことを少なくとも一の条件として遊技者に有利な特別遊技状態に遊技状態を移行させる手段と、

を備え、

前記計測手段は、前記特別遊技状態においても前記所定期間の計測を行う構成であることを特徴とする。

10

20

30

40

50